

## 要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
					Is/Is <sub>o</sub>	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	q	1.28		内容	実施時期	
1	都営北池袋アパート	豊島区 池袋1-13-22	共同住宅・警察署	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材・非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.46	Ⅲ	改修済	平成24年9月～平成26年6月	Is <sub>o</sub> =0.576 X方向:充腹材、Y方向:非充腹材
2	グランビークラス	豊島区 池袋1-16-33	事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.35	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.64	Ⅲ			1～8階
				(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Is <sub>o</sub>	2.37	—	—	Ⅲ		9階、1次診断のみ	
3	西山ビル西山マンション	豊島区 池袋1-16-36	共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.45	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.36	Ⅰ			
4	巣鴨ダイヤビル	豊島区 巣鴨1-11-1	店舗・事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.48	Ⅲ	改修済	平成26年2月～平成26年8月	報告書未提出※6
5	巣鴨陽光ハイツ	豊島区 巣鴨1-11-2	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材・非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.35	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.17	Ⅰ			
6	冠城園ビル	豊島区 巣鴨1-12-1	事務所・店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	Ⅱ			1～4階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	Ⅱ		5～9階	
7	nZ1178ビル	豊島区 巣鴨1-17-8	事務所・店舗	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.75	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.45	Ⅱ			
8	巣鴨SYマンション	豊島区 巣鴨1-18-8	店舗・共同住宅・事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	Ⅲ	改修済	平成28年6月～平成28年8月	
9	三喜巣鴨ビル	豊島区 巣鴨1-18-10	店舗・事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.63	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.30	Ⅱ			1～8階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.71	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.39	Ⅱ		9階	
10	第1扇屋ビル	豊島区 巣鴨1-18-11	店舗・住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.32	Ⅱ			1～7階
				(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Is <sub>o</sub>	1.60	—	—	Ⅲ		8～9階(Is <sub>o</sub> =0.8) 一次診断のみ	
11	巣鴨東宝ビル	豊島区 巣鴨1-18-8	店舗	(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.77	q	1.28	Ⅲ			
12	ハインズ巣鴨	豊島区 巣鴨1-19-2	共同住宅・店舗・事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.08	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.51	Ⅲ	改修済	平成31年5月～令和元年12月	1～5階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	Ⅲ			6～11階
13	豊島金属ビル	豊島区 巣鴨1-19-14	事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.63	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.30	Ⅱ			1～5階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.91	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.44	Ⅱ		6～8階	

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
14	巣鴨第2SYマンション	豊島区 巣鴨1-21-5	店舗・事務所・住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.81	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.27	II		Is <sub>0</sub> =0.59 報告書未提出※6	
15	巣鴨信用金庫本店	豊島区 巣鴨2-10-2	事務所	(5-5)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.11	C <sub>T</sub> S <sub>D</sub>	0.25	III			
16	メゾンカタヤマ	豊島区 巣鴨2-16-4	共同住宅・事務所	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.16	q	0.65	I		報告書未提出※6	
17	小野ビル	豊島区 巣鴨2-16-5	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.68	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.41	II		1~2階	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.74	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.45	II		B1,3~8階	
18	東都スカイマンション	豊島区 巣鴨3-39-4	事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.45	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.22	I		1~11階 Is <sub>0</sub> =0.594 報告書未提出※6	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.61	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.47	II		12,13階 Is <sub>0</sub> =0.594 報告書未提出※6	
19	NTT東日本巣鴨ビル	豊島区 巣鴨4-26-18	事務所	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.11	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.55	III			
20	リウビアカスティリオ	豊島区 巣鴨4-27-9	店舗・事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.50	III	改修済	平成28年3月~平成28年8月	
21	千葉ビル	豊島区 巣鴨5-19-3	共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.35	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.29	I		報告書未提出※6	
22	諸橋ビル	豊島区 雑司が谷2-1-4	工場・住宅	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.18	q	0.73	I			
23	タカノマンション	豊島区 雑司が谷2-2-2	店舗・共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.53	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.33	II			
24	関根ビル	豊島区 高田1-40-10	店舗・事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.33	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.25	I		S44年新築	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.39	II		S51年増築	
25	ノアーズマンション目白台	豊島区 高田2-17-16	共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.02	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.55	III	改修済	令和4年6月~令和4年8月	
26	佐久間目白フラットビル	豊島区 高田2-17-16	共同住宅	(13)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」	要件を全て満たす				III			
27	ヴィラ・ロッソカパーロ	豊島区 豊島区東池袋3-22-12	事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.28	III	改修済	令和2年6月~令和2年9月	Is <sub>0</sub> =0.599
28	ハイツ西巣鴨	豊島区 西巣鴨3-22-7	共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.84	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.27	II		1~5階	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.74	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.44	II		6~11階	
29	ホテルグランドシティ	豊島区 東池袋1-30-7	ホテル	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.04	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.32	III	改修済	平成27年5月~平成28年2月	Is <sub>0</sub> =0.582
30	城北自動車会館	豊島区 東池袋1-30-12	店舗・事務所	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.44	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.29	I		B1~5階	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	II		6~9階	
			駐車場	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.41	q	1.38	II		立体駐車場部分	

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
					Is/Is <sub>o</sub>	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.25	0.21		内容	実施時期	
31	ライオンズマンション東池袋	豊島区 東池袋1-30-14	共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.25	III	改修済	平成28年3月～平成28年4月	報告書未提出※6
32	バロックコート池袋	豊島区 東池袋1-31-1	事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.46	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.21	I			B1～5階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.39	II		6～8階	
33	ドミール池袋	豊島区 東池袋1-31-10	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.41	III	改修済	平成29年7月～平成30年4月	Is <sub>o</sub> =0.594
34	ライオンズマンション東池袋第三	豊島区 東池袋1-31-13	店舗・事務所・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.29	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	1.02	I			
35	トーカン池袋第2キャステール	豊島区 東池袋1-31-15	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.05	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.50	III	改修済	平成30年9月	
36	菅野ビル	豊島区 東池袋1-31-16	事務所・倉庫	(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.21	q	0.53	I			
37	ニュー池袋ハイツ	豊島区 東池袋1-33-4	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.33	III	改修済	平成26年10月～平成27年4月	報告書未提出※6
38	25山京ビル	豊島区 東池袋1-48-10	事務所	(5-5) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.01	C <sub>T</sub> S <sub>D</sub>	0.54	III	改修済	平成19年1月～平成19年7月	1～7階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.06	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.54	III			8～11階
39	大塚台ハイツ	豊島区 東池袋2-6-1	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.49	III	改修済	平成29年10月～平成30年5月	1～6階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	III			7～10階
40	東都大塚コーポ	豊島区 東池袋2-7-3	事務所・共同住宅	建替え工事中								
41	東池袋ダイヤモンドマンション	豊島区 東池袋2-21-3	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.21	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.28	III	改修済	平成27年9月～平成28年4月	1～4階 報告書未提出※6
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.16	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.40	III			5～9階 報告書未提出※6
42	信越ビル	豊島区 東池袋2-22-1	店舗・事務所・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.47	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.30	I			B1～7階 報告書未提出※6
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.54	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.34	II		8～12階 報告書未提出※6	
43	大住ビル	豊島区 東池袋2-39-2	事務所	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.43	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.09	I			Is <sub>o</sub> =0.594 報告書未提出※6
44	マルミビル	豊島区 東池袋2-39-2	事務所	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.49	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.29	I			
45	北島ビル	豊島区 東池袋2-39-3	事務所・共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.53	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.39	II			
46	小林ビル	豊島区 東池袋2-44-1	店舗・事務所住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.70	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.54	II			

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
47	真野ビル	豊島区 東池袋2-44-1	事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.17	II			
48	庄司ビル	豊島区 東池袋2-44-2	店舗・事務所・共同住宅	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.28	q	0.95	I			
49	本堂ビル	豊島区 東池袋2-44-3	店舗・事務所・住宅	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.11	q	0.44	I			
50	木村ビル	豊島区 東池袋2-45-3	店舗・事務所・住宅	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.36	q	1.47	II			
51	池袋パークハイツ	豊島区 東池袋2-60-2	店舗・事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.30	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.16	I			
52	東池袋パレス	豊島区 東池袋2-63-1	店舗・事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.02	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.30	III	改修済	令和元年7月～8月	
53	日興パレス池袋	豊島区 東池袋2-63-5	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.15	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.56	III		1～6階柱脚(SRC造) 6柱頭～PH2階(RC造) ※Is値、CTUSDは、下階壁抜け柱が補強された場合の結果。 補強されない場合、安全性の評価は「II」相当。	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.33	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.83	III			
54	医療法人社団生全会 池袋病院	豊島区 東池袋3-5-4	病院	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.35	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.26	I		病棟 報告書未提出※6	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.60	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.47	II		ドック棟 報告書未提出※6	
55	東カングランドマンションキャッスル池袋	豊島区 東池袋3-7-11	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が充腹材・非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.38	III	改修済	令和3年5月～令和4年2月	1～9階 X方向1～6階：充腹材、それ以外：非充腹材
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.18	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.74	III			10,11階
56	岩下ビル	豊島区 東池袋3-9-13	店舗・事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.54	II			
57	SYビル	豊島区 東池袋3-9-13	店舗・事務所・住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.12	I		1～4階	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.53	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.15	II		5～9階	
58	株式会社 東京タカラ商会	豊島区 東池袋3-10-6	事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.34	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.21	I			
59	下総屋ビル	豊島区 東池袋3-11-9	店舗・事務所	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	2.60	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.52	III			
60	三島ビル	豊島区 東池袋3-11-9	事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.54	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.23	II			
61	第一笠原ビル	豊島区 東池袋3-21-18	店舗・事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.23	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.18	I			
62	陽光池袋ビル	豊島区 東池袋3-23-17	事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.51	III	改修済	不明～平成15年12月	
63	渡辺ビル(旧：神田ビル)	豊島区 東池袋4-41-22	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.77	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.37	II		1～8階	
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	III		9階	
64	トーカンマンション大塚	豊島区 東池袋4-41-27	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)：鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.36	III			
65	加藤マンション	豊島区 東池袋5-39-14	店舗・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.47	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.35	I			

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
					Is/Is <sub>0</sub>	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.20	I		内容	実施時期	
66	オリエンタル新大塚コーポラス	豊島区 東池袋5-45-6	店舗・共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.33	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.20	I			
67	新大塚タウンプラザ	豊島区 東池袋5-46-12	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.21	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.58	III	改修済	平成26年9月～平成27年4月	1～5階
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	III			6～11階
68	小野ビル	豊島区 東池袋5-49-5	事務所・住宅	(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.19	q	0.76	I			
69	新大塚共同住宅	豊島区 東池袋5-52-10	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.02	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.34	III	改修済	平成27年2月～平成27年7月	Iso=0.587
70	エムケー新大塚マンション	豊島区 東池袋5-52-15	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.45	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.27	I			報告書未提出※6
71	丸定ビル	豊島区 東池袋5-52-15	店舗・共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.41	II			
72	古峯ビル	豊島区 南池袋4-16-6	事務所・店舗・共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.41	III	改修済	平成27年6月～平成27年11月	
73	サンロードビル	豊島区 南池袋4-20-9	事務所・共同住宅	(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.26	q	0.91	I			
74	台光ビル	豊島区 南大塚3-1-3	事務所	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.58	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.43	II			報告書未提出※6
75	藤枝ビル	豊島区 南大塚3-1-6	店舗・事務所	(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.13	q	0.54	I			
76	飯田ビル	豊島区 南大塚3-3-4	店舗・住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.56	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.39	II			
77	第一市川ビル	豊島区 南大塚3-6-5	店舗・事務所・住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.38	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.23	I			
78	新大塚・田辺ビル	豊島区 南大塚3-16-3	店舗・共同住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.45	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.34	I			
79	メゾンペール大塚	豊島区 南大塚3-17-5	共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.73	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.49	III			1階 報告書未提出※6
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.60	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.37	II		2～7階 報告書未提出※6	
80	横澤ビル	豊島区 南大塚3-23-2	事務所・住宅	(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.34	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.21	I			1～5階
				(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.31	q	1.02	II		6階	
81	大塚アーチェリーマンション	豊島区 南大塚3-23-3	店舗・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材・非充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.59	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.21	II			1～4階 1階充腹材、2～4階非充腹材 報告書未提出※6
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.43	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.30	I		5～10階 報告書未提出※6	
82	ギターセンタービル	豊島区 南大塚3-24-2	事務所・共同住宅	(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	0.92	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.43	II			1～7階 報告書未提出※6
				(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.80	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.48	II		8～10階 報告書未提出※6	

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
83	三井住友銀行目白通寮	豊島区 南長崎1-2-2	寄宿舎	(5-5)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版):鉄骨が充複材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>T</sub> S <sub>D</sub>	0.62	Ⅲ	改修済	平成17年10月～平成18年3月	1～2階
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.05	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.64	Ⅲ			3～7階
84	中銀南長崎マンション	豊島区 南長崎1-3-1	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充複材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.47	Ⅲ	改修済	令和4年12月～令和5年12月	1～3階
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	Ⅲ			4～9階
85	グランバリュー落合	豊島区 南長崎3-1-2	共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.62	Ⅲ	改修済	令和4年1月～令和4年2月	
86	レジデンス・ヨダ	豊島区 南長崎3-5-1	店舗・住宅	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.22	q	0.89	I			報告書未提出※6
87	第1SYビル	豊島区 南長崎3-7-1	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充複材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.04	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.46	Ⅲ	改修済	平成28年7月～平成29年1月	1～5階
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.84	Ⅲ			6～8階
88	石川ビル	豊島区 南長崎3-7-3	店舗・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.63	Ⅲ			
89	株式会社 源工務店	豊島区 南長崎4-5-21	事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.51	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.29	Ⅱ			
90	カクエイマンション A棟	豊島区 南長崎5-4-1	共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.41	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.25	I			
	カクエイマンション B棟			(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.38	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.24	I			
91	ターナー色彩株式会社ビル	豊島区 南長崎6-1-3	事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.50	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.38	Ⅱ			
92	みさとビル	豊島区 目白1-7-14	店舗・共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.66	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	Ⅱ			
93	目白台マンション	豊島区 目白1-7-15	共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.40	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.31	I			報告書未提出※6
94	目白カルチャービル	豊島区 目白2-2-1	事務所・店舗・住宅	(5-5)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版):鉄骨が充複材の場合	Is/Is <sub>0</sub>	1.10	C <sub>T</sub> S <sub>D</sub>	0.34	Ⅲ	改修済	平成19年7月～平成19年9月	
95	コーポ中島	豊島区 目白2-3-1	店舗・共同住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.60	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.45	Ⅱ	除却	2024年12月～2025年12月完了予定	
96	旧北部第一支所	豊島区 目白2-10-6	事務所	(5-1)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.01	-	-	Ⅲ			Iso=0.65
97	学校法人 川村学園 第2校舎	豊島区 目白2-11-15	学校	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	1.03	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.64	Ⅲ	改修済	平成22年7月～平成23年9月	
98	NCKビル	豊島区 目白3-4-11	事務所・店舗	(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.96	q	1.01	Ⅲ	改修済	平成27年1月～平成27年4月	
99	初谷ビル	豊島区 目白3-4-12	店舗・事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.35	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.09	I	耐震改修	2024年9月～2025年3月完了予定	
100	川瀬ビル	豊島区 目白3-5-10	店舗・事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>0</sub>	0.36	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.27	I			1～6階
				(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.32	q	1.30	Ⅱ			1, 2階の一部

No	建築物の名称	建築物の位置 ※1	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 ※2※3				安全性の評価 ※4※5	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
101	NOBビル	豊島区 目白3-5-11	店舗・事務所・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.53	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.33	II			
102	フジヤビル	豊島区 目白3-5-13	店舗	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.35	III			1~2階
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.76	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.35	II			3~6階
103	目白ビル	豊島区 目白3-5-15	店舗・共同住宅・事務所	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.36	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.27	I			
104	TNビル	豊島区 目白3-13-1	事務所・店舗	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	1.00	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.48	III	改修済	令和5年1月~ 令和5年7月	1~3階
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.01	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.61	III			4~6階
105	志村ビル	豊島区 目白3-13-3	店舗・住宅	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.43	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.32	I			
106	りそな銀行目白支店	豊島区 目白3-13-9	銀行	(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	1.20	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.72	III	改修済	平成20年6月~ 平成20年7月	
107	マンション泉	豊島区 目白5-4-1	店舗・事務所・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.46	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.28	I			1~4階 報告書未提出※6
				(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017版)	Is/Is <sub>o</sub>	0.80	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.49	II			B1.5~8階 報告書未提出※6
108	池袋本町ビル	豊島区 池袋本町1-7-1	店舗・共同住宅	(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版):鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is <sub>o</sub>	0.52	C <sub>TU</sub> S <sub>D</sub>	0.29	II			

公表内容は、建築物の所有者から報告された結果を転記したものである。

※1 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載。

※2 地震に対する安全性の評価については、建築物の各階・各方向の最小値（ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。）を記載している。

※3 Is<sub>o</sub>は、構造判定指標で、備考欄に記載のない限りは、0.6として計算している。

※4 建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、R<sub>t</sub>、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。

※5 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表に当てはめたものである。

I. 大規模の地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II. 大規模の地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III. 大規模の地震<sup>※</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。

※6 「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」における報告書を提出されているが、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の報告書が未提出のもの。